

～「Ubiquitous (ユビキタス)」とは「どこにでも存在する」を意味するラテン語。

「いつでも、どこでも、だれでも」が関わることのできるネットワーク環境のこと ～

「ケータイ・インターネットに絡む危険(加害者になる、被害者になる)」から児童生徒を守るためにはどうしたらいいのでしょうか。

現在、子どもたちは情報社会の中で多くのメディアにふれ、情報機器の操作にも非常に強い興味を示しています。とりわけ携帯電話やパソコンの利用が増えています。

それを示すのが、次の「携帯電話についてのアンケート結果」です。

(平成18年10月長野県教育委員会調べ)

調査項目	中学3年生	高校3年生
携帯電話所持率	34.6%	97.0%
メール利用	91.6%	81.8%
サイト利用	42.0%	51.5%
電話利用	40.5%	38.6%
利用について保護者との約束なし	32.8%	58.6%

アンケートの中で携帯電話の使い方で良くないと感じたこととして、使いすぎてお金がかかる以上に、悪口などをメール・掲示板に流すこと、出会い系サイトへアクセスすることなどと回答しています。

この現状を、子どもを見守り育てる立場にある大人(保護者や先生)が認識することが重要です。(実際に、携帯電話やパソコンに関わるトラブルの報告・相談がたくさん寄せられています。)

それらの現状を踏まえ、平成19年度生徒指導総合対策委員会として、各学校の指導の参考にして頂ければと、関連する情報を発信することにしました。

まず、携帯電話やインターネットに関わる「キーワード(概略)」についてお話しします。

#### (1) ウェブサイト(ホームページ)

- ・一般的にコンピュータネットワークで公開するページのことを「ウェブサイト」といいます。
- ・ホームページとは、複数のウェブサイトを束ねるタイトルページのことです。
- ・ネットワークは、その繋がり方が「蜘蛛の巣」を連想させることから、World Wide Web(世界に広がる蜘蛛の巣)と呼ばれています。
- ・「携帯端末専用」「PC端末専用」「両方で閲覧できるもの」に分類できます。
- ・「携帯端末専用」で、PC端末からはアクセスできないサイトがあります。これは、PCからの接続による「嫌がらせ」や「いたづら」をされないように接続に制限をかけているからです。このため、「アダルトサイト」「ゲームサイト」「掲示板」などでは、PC端末からの接続を嫌う仕組みを採用しています。

#### (2) 電子掲示板(掲示板)《英語: Bulletin Board System》

- ・電子掲示板とは、掲示板をコンピュータネットワーク上に設置したようなものです。(掲示板とは、連絡や告知の目的で文字を書いたりするために設けられた板のことです。)
- ・ネットワークを利用して閲覧したり、記事を書き込んだり、コメントを付けることができます。
- ・単に「掲示板」と呼んだり、英語表記の略語で「BBS」と呼んだりします。
- ・電子掲示板を利用すると、情報交換や会話などを行うことができます。

### (3) ブログ《Blog…Web Log》

- ・個人やグループなどで日記のように更新を重ねていくウェブサイトの総称です。
- ・ウェブ(インターネット上の) ログ(日記) という意味合いが略されてブログとなりました。
- ・従来のウェブサイトは、レイアウトしたページをパソコンなどで作成し、それを転送ソフトでサーバーにアップロードしていましたが、ブログの場合はブラウザ(ウェブページ閲覧ソフト)などから直接更新することができます。(管理も楽なので、かなり普及しています)
- ・ブログには、自動で更新したことを相手に伝えたり、ブログ同士が連携して話題をリンクしたりといったコミュニケーションの機能が初めから備わっています。

### (4) 自己紹介サイト

- ・ネットワーク上で他人とコミュニケーションをスタートさせるために、特技や趣味などを公開して、同じ興味を持つ仲間をさがす目的で開設されたサイトの総称です。
- ・無料の自己紹介サイトもあり、そこに登録することより、メールなどで連絡を取り合って仲間を増やすことができます。自己紹介は普通のウェブサイトやブログなどにもありますが、その中でも特に不特定多数とのつながりを求めるためのものとして区別されています。

携帯電話やパソコンに関わるトラブルとしては、ネットによるいじめ、掲示板での誹謗中傷、チェーンメール、フィッシングなどがあります。具体的な事例は次号から紹介していきますので、参考にしてください。

誹謗中傷に該当する内容が掲載されているおそれのある「掲示板」等を発見するには、「学校名」で検索するだけでなく、「文化祭名」や「生徒会名」など、学校にゆかりのあるオリジナルキーワードで検索するとヒットする可能性が高くなります。一人の生徒の公開情報を見つけたら、「お友達ページへのリンク」などから検索をすすめる方法もあります。

(参考) 生徒たちがアクセスしそうなサイトがたくさん出てきます

ロボット型検索サイト(googleなど)で「学生site」などと検索

生徒のブログを発見するのはなかなか大変ですが、学校のパソコンから書き込みがされることもあります。学校サーバーの確認を行う必要があります。

確認が必要な場合には、チームを組んで複数で行いましょう。

(参考) 最近話題の学校裏サイトに関する報告

学校裏サイトの実態 ⇒ <http://special.security.yahoo.co.jp>

生徒指導総合対策委員会では、皆様からのご質問や、「こんな点を教えて欲しい」「こんな事例での対応策は？」など、身近な疑問についての質問をお受けしたいと思います。個別事例のご相談も可能な限り行いたいと思いますが、共通の話題として「ユビキタス@nagano」にもできる範囲で掲載したいと思います。下記までご連絡ください。

次号では、具体的な事例を取り上げ、「その時、学校・家庭がとるべき方策は？」と題して、対応策の具体について触れたいと思います。

「ユビキタス@nagano」は参考資料として情報提供しています。学校の実情に合わせて、利用して下さい。

生徒指導総合対策委員会事務局

担当：長野県教育委員会 教学指導課 生徒指導係

電話：026-235-7436(直通)

FAX：026-235-7495

E-mail：kyogaku@pref.nagano.jp